

大会会長挨拶

日本環境変異原ゲノム学会（JEMS）第54回大会を、静岡県立大学（静岡市）において2025年11月22日（土）と23日（日）の2日間にわたり開催いたします。

本学会の前身である日本環境変異原学会は、1972年に結成され、公衆の健康に重大な影響を及ぼす変異原およびそれに関連する基礎研究の推進を目的に活動してまいりました。また、関連情報や技術の伝達にも注力し、その役割を果たしてきました。2021年には学会名を日本環境変異原ゲノム学会に改め、産・官・学のメンバーが率直に意見交換できる風土を受け継ぎながら、遺伝毒性物質の検出・同定・代謝・作用機序に関する研究の推進、標準試験法の確立、さらには食品添加物・農薬・環境汚染物質・医薬品・化粧品・労働安全にかかわる基準の策定や規制の実践・教育など、幅広い分野で貢献を続けています。

第54回大会のテーマは、「超長寿時代を見据えてーゲノム変異と発がんの新知見ー」といたしました。人生100年時代といわれる今日、健康に長生きするためには、“老化”を制御することが重要な鍵であると考えられています。これまで本学会が議論を深めてきた“ゲノム変異”の視点から考えると、老化は不可逆的な増殖停止状態であり、ゲノム変異細胞が増殖してがん化するのを防ぐ、極めて重要ながん抑制機構であるといえます。しかし一方で、このような老化細胞は、炎症を誘発したり、特定の条件下では増殖を再開しがん細胞へと変化する可能性も指摘されています。超長寿社会における健康維持を実現するうえで、老化と発がんの関係は本学会において議論すべき重要なテーマであると位置づけました。

このような考えに基づき、第54回大会では“老化”と“健康長寿”をキーワードに、議論を深めたいと思います。これまでの伝統を受け継ぎながらも、未来を見据えた新たな展開へと繋がるよう、特別講演やシンポジウムを企画しました。本大会が、新たな研究分野の開拓や研究体制の構築につながる貴重な機会となることを期待しています。

多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

日本環境変異原ゲノム学会 第54回大会

大会会長 **伊吹 裕子**
(静岡県立大学 食品栄養科学部)

大会案内

□ 開催日・開催場所

- 本大会：2025 年 11 月 22 日（土）～ 23 日（日）

静岡県立大学 草薙キャンパス（URL：<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>）

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL：054-264-5102

- 研究会 定例会：

- ・ 哺乳動物試験研究会（MMS）

2025 年 11 月 21 日（金）16：15～18：00

静岡県立大学 食品栄養科学部棟 3 階 5319 講義室

- ・ 微生物変異原性試験研究会（BMS）

2025 年 11 月 21 日（金）16：15～18：00

静岡県立大学 食品栄養科学部棟 3 階 5314 講義室

- 変異原性 QSAR ワークショップ（対面形式および後日のオンデマンド配信）：

2025 年 11 月 24 日（月・祝日）9：00～15：00

静岡県立大学 看護学部棟 4 階 13411 講義室

□ 主 催

日本環境変異原ゲノム学会第 54 回大会 実行委員会

□ 実行委員会

大会会長：伊吹 裕子（静岡県立大学）

実行委員：小牧裕佳子（大阪公立大学）

小山 直己（中外製薬株式会社）

里本 健輔（石原産業株式会社）

島村 裕子（静岡県立大学）

豊岡 達士（労働安全衛生総合研究所）

橋爪 恒夫（日本たばこ産業株式会社）

濱田 修一（株式会社ボゾリサーチセンター）

増田 修一（静岡県立大学）

吉田 唯真（Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社）

大会内容

□ 本会議

■ 特別講演

「慢性炎症を抑制して加齢病態を改善する」

11月22日（土）15：15～16：15

中西 真

座長：伊吹 裕子

■ シンポジウム1

「ライフスタイルと発がん・遺伝毒性～外因性化学物質によらない影響を考える～」

11月22日（土）10：10～12：10

座長：豊岡 達士・里本 健輔

■ シンポジウム2

「老化と発がんにおける新知見」

11月23日（日）10：15～12：15

座長：小牧裕佳子・笹谷めぐみ

■ シンポジウム3

「Advancing Genotoxicity Assessment with 3D Tissue Models: Opportunities and Challenges」

11月23日（日）14：40～16：40

座長：橋爪 恒夫・小山 直己

■ ランチョンセミナー

11月22日（土）12：20～13：20

座長：濱田 修一

（主催：株式会社ボゾリサーチセンター）

11月23日（日）12：25～13：25

座長：小山 直己

（主催：Lhasa Limited）

■ 一般口演1

11月22日（土）8：50～10：00

座長：松田 俊・堀端 克良

■ 一般口演2

11月23日（日）8：30～9：20

座長：佐々 彰・津田 雅貴

■ 一般口演3

11月23日（日）9：25～10：05

座長：橋本 清弘・福田 隆之

■ ポスターセッション

奇数番号 コアタイム：11月22日（土）16：20～17：20

偶数番号 コアタイム：11月23日（日）13：35～14：35

□ 総会・授賞式

11月22日（土）13：25～14：15

□ 受賞講演

11月22日（土）14：15～15：05

座長：松田 知成

■ 令和7年度日本環境変異原ゲノム学会 学会賞

戸塚ゆ加里「次世代シーケンサー (NGS) とアダクトーム解析を用いた遺伝毒性物質の探索と
発がんメカニズムに関する研究」

11月22日（土）14：15～14：35

■ 令和7年度日本環境変異原ゲノム学会 研究奨励賞

小林 果「健康食品および医薬品による酸化 DNA 損傷」

11月22日（土）14：35～14：50

■ 令和7年度日本環境変異原ゲノム学会 研究奨励賞

千蔵さつき「Pig-a アッセイプロトコルの精緻化と国際発信による OECD テストガイドライン
化への貢献」

11月22日（土）14：50～15：05

□ 企業展示

11月22日（土）10：00～17：20

11月23日（日）9：00～14：35

□ ベストプレゼンテーション賞の選考について

一般演題の中から、ベストプレゼンテーション賞として、日本環境変異原ゲノム学会評議員
による投票により本年度の優れた発表3題を選考し、「秦野賞」、「エルゼビア賞」、「オックス
フォードジャーナル賞」を授与します。

受賞者の発表は閉会式で行います。

□ 令和7年度 第2回第一編集委員会

2025年10月31日（金）13：00～14：30

Web 会議

□ 令和7年度 第3回理事会

2025年11月11日（火）10：00～12：00

Web 会議

□ 令和7年度 第2回評議員会

2025年11月21日（金）14：00～16：00

静岡県立大学食品栄養科学部棟 5319 講義室

参加者へのご案内

□ 大会受付

1. 大会受付は、大講堂入口ホワイエにて行います。
事前参加登録および後期参加登録（10月24日（金）までに登録された方）をされた方は、お送りした参加証にご所属をご記入の上、受付付近に用意しておりますホルダーに入れてご入場ください。
2. 10月25日以降に後期参加登録をされた方は、参加費振込みの領収証を受付にご提示ください。
受付にて大会参加証（兼領収証）およびプログラム・要旨集をお渡しいたします。
HPからの参加登録制となり、当日会場での参加登録はございませんので、ご注意ください。

大会受付時間：11月22日（土）8：15～17：00
11月23日（日）8：15～15：00

【後期参加登録費（10月1日（水）～11月23日（日）まで）】

※会員の参加費は「不課税」、非会員の参加費は「課税（消費税10%込）」となります。

※情報交換会費は「課税（消費税10%込）」となります。

※インボイス登録はございません

種 別	正会員	学生会員	学生会員※1 （発表者）	非会員 （学生以外）	非会員 （高専生・ 大学生・大学 院生など）	シニア※2
参加登録費	14,000円	5,000円	0円	16,000円	8,000円	8,000円
情報交換会 参加登録費	14,000円	10,000円	10,000円	14,000円	12,000円	12,000円

※1：学生会員の方へ

学生会員の発表者は、奨学金として大会参加登録費を免除いたします。
（共同演者は不可）

※2：シニア適用は、以下の2つの要件をいずれも満たす方とします。

（1）大会開催日時点（2025年11月22日）で年齢満65歳以上の方

（2）参加登録時に常勤職に就いていないか、大会開催日までに全ての常勤職を退職する
見込みの方

※ 学生会員、非会員（高専生・大学生・大学院生）の方へ

当日会場で、学生証などの提示を求める場合がございます。

3. クロークは小講堂前ホワイエにございます。

なお、貴重品、パソコン等の精密機器類についてはお預かりできません。

クローク受付時間：11月22日（土）8：15～17：30
11月23日（日）8：15～17：00

4. インターネット接続について

・eduroam アカウントをお持ちの方は利用できます。

・静岡県立大学のインターネット認証を経て接続することが可能です。

ユーザー名：gp-genome, パスワード：会場内に掲示

発表者・座長へのご案内

□ 発表者の皆様へ

1. 発表，討論時間

プログラムの円滑な進行のため，あらかじめスライド枚数にご配慮いただき，時間厳守をお願いします。

セッション	発表時間	討論時間 (演者交代含む)
受賞講演 学会賞	20分	—
受賞講演 研究奨励賞	15分	—
特別講演	60分	—
シンポジウム1	25分	4分
シンポジウム2	24分	5分
シンポジウム3	S3-1～S3-3:25分	5分
	S3-4:20分	5分
一般口演	7分	3分

2. 発表データ登録・受付について

(1) 受賞講演，特別講演，シンポジウム，ランチョンセミナー

演者の先生につきましては，ご講演前に（以下参照），会場（大講堂）内のステージ演台付近にて受付及び発表の準備をお願いいたします。

- ・受賞講演：11月22日（土）ランチョンセミナー後
- ・特別講演：11月22日（土）受賞講演後
- ・シンポジウム1：11月22日（土）一般口演1後
- ・シンポジウム2：11月23日（日）一般口演3後
- ・シンポジウム3：11月23日（日）ランチョンセミナー後
- ・ランチョンセミナー：シンポジウム1または2後

会場設置済の映写用 PC (Windows) は，Microsoft Power Point 形式のファイル（pptx）のみ対応可能です。その他のファイルをご利用の際は大変お手数ですが，映写可能な PC をご用意ください。ご自身で持ち込みされる PC の利用については，「持ち込みされる PC」項をご確認ください。

○発表受付（講演会会場 ステージ演台付近）及び発表時の注意点

①会場設置済の映写用 PC を使用する場合

発表用ファイルを保存した USB フラッシュドライブを用意して頂き，演台上の映写用 PC のデスクトップ上に発表用ファイルをコピーしてください。コピーされた発表用ファイルを開いて頂き，正常に映写・動作することをご確認ください。

②ご自身で持ち込みされる PC を使用する場合

受付時に持ち込みされる PC を，ディスプレイ切替器（4 台の PC に接続可能）に接続されたケーブルに接続して頂きます。ケーブルコネクタの形状はスターターサイズの「HDMI」のみですので，この形状にあった PC のご用意をお願い致します（その他の接続方法についてはサポートできませんので，ご注意下さい）。演台上に

電源タップを用意していますので、ご発表の際はご利用ください。

接続・映写不良等の場合に備え、PC を持ち込まれる発表者の方も、USB フラッシュドライブに発表用ファイルを保存し、ご持参ください。会場設置済の映写用 PC に発表用ファイルをデスクトップ上で保存し、発表して頂く場合がございます。

ご持参される PC が、Mackintosh の場合、「HDMI」のケーブルコネクタに接続できる変換ケーブルのご用意をお願いいたします。

(2) 一般口演

発表用データは、事前に大会事務局にお送りいただきます。会期中の受付、差替はできませんので、ご注意ください。

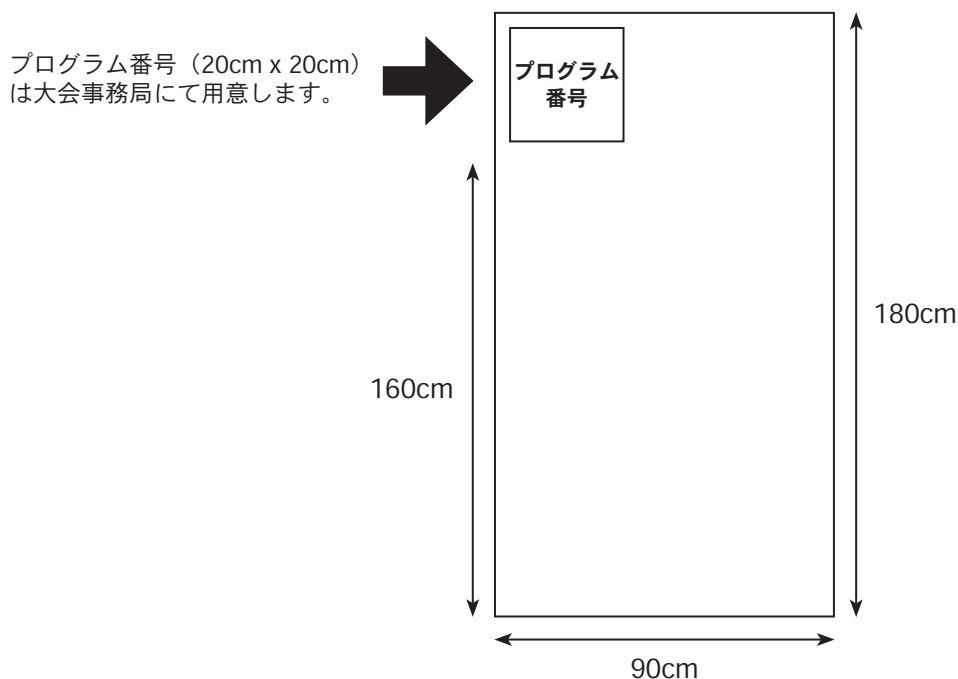
3. 発表について

前演者の講演開始と同時に、「次演者席」にご着席ください。演台上には、会場設置済 PC、マウス、ポインター、ディスプレイ切替器、卓上ランプをご用意しております。発表は、ご自身でスライドの操作をお願い致します。卓上のポインターをご使用する場合は、USB レシーバーを使用される PC に接続してください。発表終了後、PC から USB レシーバーを外し、演台上の置いてください。なお、ポインターを持参して使用して頂いても、差し支えありません。

□ ポスター発表

1. ポスターは、幅 90cm、高さ 180cm のサイズに収まるように作成してください。

なお、ポスターパネルの左上 20cm × 20cm にプログラム番号が掲示されますので、スペースに注意してください。図表は、原則として英語で作成してください。



2. 各自のプログラム番号をご確認の上、所定の場所に掲示してください。本大会で使用するマグネットパネルは画鋸を使用することができません。テープ（両面テープ）を使用して掲示をお願いします。テープはポスター会場入口で配布しますので、発表者用リボンとともにお受け取りください。
3. 発表者は備え付けのリボンを身につけて、各自のポスター前で説明を行ってください。

ポスター貼付	11月22日（土）	8：15～12：00
発表コアタイム 奇数番号	11月22日（土）	16：20～17：20
発表コアタイム 偶数番号	11月23日（日）	13：35～14：35
ポスター撤去	11月23日（日）	14：45～15：30

4. 上記撤去時間を過ぎても掲示されているポスターは、大会事務局で処分いたします。

□ 座長の皆様へ

- 担当セッション開始15分前までに会場内前方の次座長席にお座りください。
- 担当セッションの進行に関しましては、時間内に終了するようご協力をお願いします。

大会座長一覧

□11月22日(土)

受賞講演

松田 知成（京都大学大学院工学研究科）

特別講演

伊吹 裕子（静岡県立大学食品栄養科学部）

シンポジウム1

豊岡 達士（労働安全衛生総合研究所）

里本 健輔（石原産業株式会社）

ランチョンセミナー

濱田 修一（株式会社ボゾリサーチセンター）

一般口演1

松田 俊（京都大学大学院工学研究科）

堀端 克良（国立医薬品食品衛生研究所ゲノム安全科学部）

□11月23日(日)

シンポジウム2

小牧裕佳子（大阪公立大学大学院工学研究科）

笹谷めぐみ（広島大学原爆放射線医科学研究所）

シンポジウム3

橋爪 恒夫（日本たばこ産業株式会社）

小山 直己（中外製薬株式会社）

ランチョンセミナー

小山 直己（中外製薬株式会社）

一般口演2

佐々 彰（千葉大学大学院融合理工学府）

津田 雅貴（日本医療研究開発機構創薬事業部）

一般口演3

橋本 清弘（武田薬品工業株式会社）

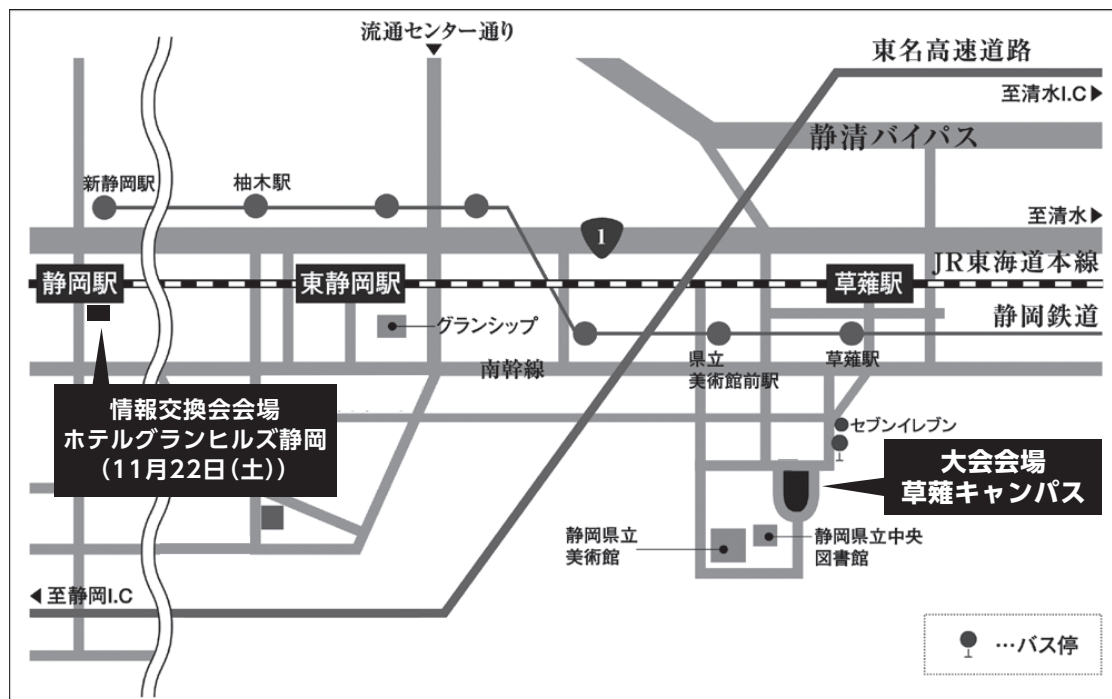
福田 隆之（株式会社ボゾリサーチセンター）

会場「静岡県立大学 草薙キャンパス」案内

■ アクセスマップ・交通案内

静岡県立大学 草薙キャンパス

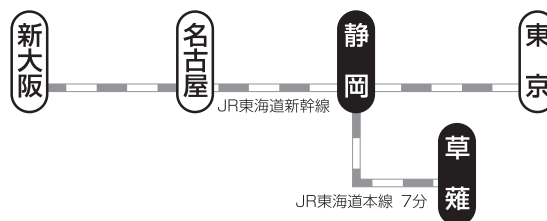
〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1



静岡までのアクセス（東海道新幹線ひかり号を使用した場合）

- 東京⇄静岡 約1時間
- 新大阪⇄静岡 約2時間
- 名古屋⇄静岡 約1時間

※ 新幹線ご利用の場合、乗車券を静岡駅までではなく大学の最寄りの草薙駅まで購入してください。静岡駅で新幹線から直接在来線（東海道本線）に乗り換えた方が経済的で早く着きます。荷物をお持ちの方は下記注意事項をお読みください。



最寄り駅からのアクセス

■ 徒歩

JR「草薙駅」南口（県大・美術館口）、または静岡鉄道「県立美術館前駅」、同「草薙駅」から 徒歩15分

■ バス

JR「草薙駅」（県大・美術館口）バス停から草薙団地行き（三保草薙線）で「県立大学入口」下車、徒歩5分（土日祝1日4本・平日1時間に1本程度）

■ タクシー

JR「草薙駅」から約5分（660円程度）
草薙駅南口タクシー乗り場にタクシーがない場合、タクシー会社に電話して配車を依頼してください（配車までの時間：5分程度）。草薙駅にはタクシーが待機していないことが多いため、ご利用を予定されている方は、前日までのご予約をお勧めいたします。

静岡駅南口から約20分（3,000円程度）

静鉄バス 時刻表検索



千代田タクシー

054-261-0360

うど交通

054-334-1134

詳細は下記大学ホームページをご覧ください

駅からのアクセスを写真付きで説明します。
<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/access/kusanagi/>



ご注意！大きな荷物の取扱い

JR草薙駅、静岡鉄道草薙駅ともに、コインロッカーはありません。会場内のクロークをご利用いただくこともできますが、坂道を重い荷物を持って上る必要があります。静岡駅にはコインロッカーがありますので、ご利用をご検討下さい。

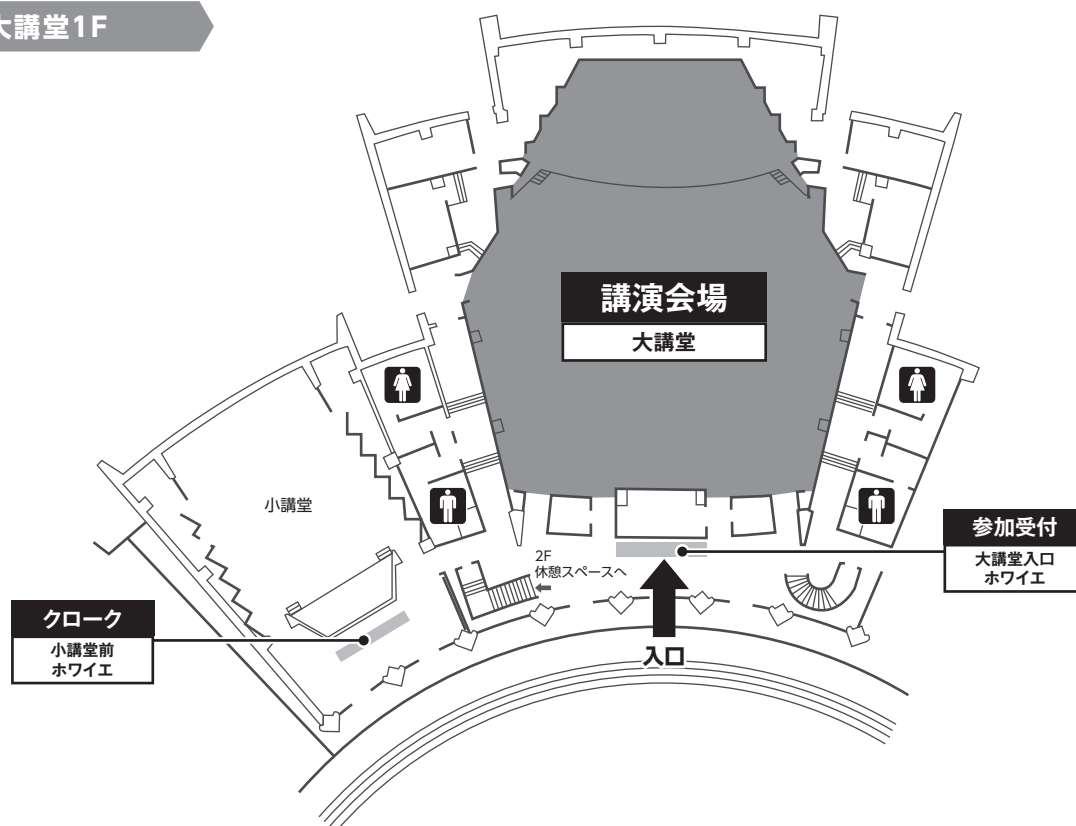
■ キャンパス構内マップ

キャンパス構内マップ



■ フloor図

大講堂1F



学生ホール1F

